



ニッセンファクトリー株式会社の『SDGs宣言』策定を支援しました！

～お客さまのSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、児島支店取引先 ニッセンファクトリー株式会社（岡山県倉敷市児島上の町 代表取締役 難波 眞）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	ニッセンファクトリー株式会社
所在地	岡山県倉敷市児島上の町1丁目9-11
代表者	難波 眞
業種	繊維染色・加工業

※ニッセンファクトリー株式会社の「SDGs宣言」および「百十四SDGs取組支援サービス」の概要については、別紙をご参照ください。

以上

ニッセンファクトリー株式会社



Nissen
Factory
Co., Ltd.

SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年3月1日
ニッセンファクトリー株式会社
代表取締役 難波 眞

SDGsの達成に向けた取り組み

エシカルなデニムづくり

自然由来の染料を用いたジーンズや、化学薬品を極力使わない「倉敷染」、排水の抑制や水質管理の厳格化による児島湾保護。私たちは人にも、地球にも、まちにも愛される衣服を作り続けます。



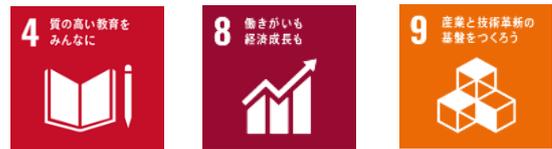
循環するデニム

着古したデニムを糸に戻し、新しいデニムをつくる取り組みや、ストーンウォッシュで使用する軽石や糸くずを園芸用土の材料に提供することで、デニムのエコシステムを形成します。



持続可能な技術

鋭い感性と繊細な手業で行われる染色と洗い加工。当社では講習会やジョブローテーションを通じて技術やノウハウの蓄積と共有を行い、繊維加工の歩みをさらに進めてまいります。



「色を楽しむ」文化を

デニムの色は「インディゴ」と呼ばれ、時間や温度、繊維の種類によって姿を変えます。「インディゴ」を操る染色の仕事を手近に感じてもらえるよう、ワークショップを各地で開催しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。

【別紙】

「百十四 SDGs 取組支援サービス」について

○サービス概要

取扱店	全店
対象	当行と取引のある法人のお客さま
サービス内容	①SDGs への取組状況を評価し、結果をフィードバック ・「SDGs 取組状況チェックシート※」でお客様の SDGs への取組状況をチェックし、結果をフィードバック。 ②対外 PR 支援 ・必要に応じてお客様独自の“SDGs 宣言”の策定をサポート。 ・希望に応じて、当行より本サービス利用にかかるニュースリリースを実施。
利用手数料	110,000 円（消費税込）

※チェックシートの作成については、地元企業の SDGs への取組支援に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社および MS&AD インターリスク総研株式会社に協力をいただいております。